

事業計画書

1 企業等の概要 現在の事業概要について記載してください。

名 称	株式会社〇〇
住 所	近江八幡市桜宮町236
市内事業所等の所在地	同上
代 表 者 名	八幡 太郎
担 当 者 名	安土 花子
電 話 番 号	0748-36-5517
メー ル ア ド レ ス	011008@city.omihachiman.lg.jp
全従業員数（申請日時点）	5人
業 種	0113 野菜作農業
事 業 概 要	近江八幡市桜宮町の畑にて大根の栽培を行っている。
創 業 日	平成10年1月1日

法人は本社住所、個人事業主は自宅住所を記載してください。

複数の事業拠点がある場合は、全て記載してください。

日本標準産業分類における業種（細分類）を記載してください。

2 補助対象事業の実施計画 補助対象事業について記載してください（新たに実施される場合は、現段階での計画として記載してください）。

事業所等の所在地 （新設予定含む。）	近江八幡市安土町小中1-8
業 種	0932 野菜漬物製造業
完 成 品	たくあん
現 状 認 識	当社は、市内にて大根の栽培を行っており、JAや市内外各地のスーパー等と取引を行っている。 日本の市場だけではなく、昨今の円安傾向により、野菜の輸出が海外の高付加価値市場で人気品目の一つであることから、今後も輸出が増加することが見込まれる一方で、肥料や燃料、人件費の高騰が利益を圧迫するリスクも抱えている。近江八幡市の主要産業である農業、それを担う農業者と事業を営んできており、後継者問題や担い手不足解消のためにも、近江八幡市と大根の魅力を全国・海外にプロモーションしていく。
自 社 の 経 営 状 況	現在は食の多様化により、消費量が減少しており、生産量も減少傾向にある。中でも、売上高は令和6年3月期9,000千円、令和7年3月期12,000千円と増加しており、営業利益についても令和6年3月期4,500千円、令和7年3月期6,000千円と増加している。しかしながら、コロナ禍には、コロナウイルスの影響による営業自粛により、販売先からの注文が減少し、販売先のない状態での農業者からの日々の仕入れ・人件費等が経営を圧迫している状態であった。その後、観光業の需要回復により、売上は回復し、新たな商品開発、人件費高騰に対応するための労働生産性を向上させる機械を導入する必要性を感じている。

日本標準産業分類における業種（細分類）を記載してください。

原則、商品名ではなく、一般的な呼び名で記載してください。

自社の現状と改善すべき項目等について記載してください。

自社の財務状況について、売上高増加率、営業利益率、労働生産性、自己資本比率その他の財務情報の数値を参考に分析し、改善すべき項目等について記載してください。

<p>設備導入の目的 (具体的な取り組み内容)</p>	<p>お土産需要などもある土産物関係の特産品を開発することにより、一定の売上を担保し新たな近江八幡の魅力を発信するため、新商品の開発に着手する。従来は手作業により、従業員5名で大根を選別していたが、一日の作業量は平均200本であり、ウェイトチェックも別作業で行っていた。選別機（AZ0001-X）を導入することで、大根の選別とウェイトチェックを一連の作業で行うことができ、当該作業を2名で行うことができるため、余剰人数を別の作業に充てることができる。また、一日の作業量が500本と飛躍的に増加する。</p>							
<p>設備導入による効果 (将来の展望)</p>	<p>新たな設備の導入により、高精度な選別と作業の一連化、冷蔵庫（OMI-888）の導入により特殊冷蔵技術の在庫ストックができる等、生産能力が向上することに伴い、受注拡大が見込めることから、売上の増加を図る。また、特殊冷蔵技術と自動パッカー（PACK-999）、自動検品機（ABC2000）を活用することで、製品の鮮度と品質が向上。限られた人員でより多く生産できる体制を構築し、既存販路への供給量の増加、新たな販路を拡大することで雇用の創出と賃上げが可能となる。</p>							
<p>完成品と本市との 関わり及び本市の PRに繋がる取組</p>	<p>市内で生産された大根を市内で加工し商品化することで、新たな経済循環を生みだすことが期待できる。 また、商品名を「八幡〇〇」とすることで、八幡ブランドとして市場流通を図る。 商品完成後は東京をはじめとする、滋賀県のアンテナショップで販売し、近江八幡市のふるさと納税返礼品として提供する等全国に流通させる。</p>							
<p>完成品の主な原材料 及びその仕入先</p>	<p>主な原材料</p>	<p>大根</p>						
	<p>主な原材料と完成品との関わり及び完成品の魅力</p>	<p>今回使用する品種の大根には〇〇という成分が多く含まれており、漬物にすると〇〇となることから、生活習慣病の予防にもつながる。</p>						
	<p>仕入先</p>							
	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="566 1381 810 1417">事業者名</td> <td data-bbox="825 1381 1246 1417">株式会社〇〇</td> </tr> <tr> <td data-bbox="566 1428 810 1463">事業者住所</td> <td data-bbox="825 1428 1246 1463">近江八幡市桜宮町236</td> </tr> <tr> <td data-bbox="566 1474 810 1528">生産等の場所</td> <td data-bbox="825 1474 1246 1528">近江八幡市大中町</td> </tr> </table>	事業者名	株式会社〇〇	事業者住所	近江八幡市桜宮町236	生産等の場所	近江八幡市大中町	
事業者名	株式会社〇〇							
事業者住所	近江八幡市桜宮町236							
生産等の場所	近江八幡市大中町							
<p>完成品の販売先（予定）</p>	<p>自社オンラインショップ、スーパー、農産物直売所 等</p>							
<p>補助対象事業開始予定日</p>	<p>令和8年8月1日</p>							
<p>常用雇用者数 補助対象事業を行う事業所について記載してください。</p>	<p>申請日時点</p>	<p>0人</p>						
	<p>うち、補助対象事業に関わる人数</p>	<p>0人</p>						
	<p>補助対象事業開始日時点（予定）</p>	<p>6人</p>						
	<p>うち、補助対象事業に関わる人数</p>	<p>3人</p>						

導入する設備や取組内容の概要について、現状と設備導入後の予測を比較する等、具体的に記載してください。

具体的な取り組み内容を通じた将来の経営状況の展望について具体的に記載してください。

完成品と本市の関わり（産地、地場産業、歴史的背景など）や本市のPRにつながるような効果（市外各地のスーパー、近江八幡市ふるさと納税返礼品で取扱ってもらう、東京の物産展に出品する、商品名に「八幡」と入れるなど）を記載してください。

完成品の原材料のうち、完成品の性質から判断して、最も主要なもの1つについて記載してください。

原材料の特徴や強みなどを記載してください。
また、それが完成品にどのように影響し、ひいては完成品の魅力となるかについても併せて記載してください。

仕入れ先の事業所の所在地ではなく、原材料の生産地（番地の直前まで可）を記載してください。
※自社の製品等を原材料としても可。

申請後に新たに設置する事業所で補助対象事業を行う場合は、申請日時点の欄は「0人」と記載してください。
一方、既にある事業所で補助対象事業を行う場合や、既に補助対象事業に該当する事業を行っている場合は、当該事業所の従業員数を記載してください。

申請日時点で補助対象事業（製造）を行っていない場合は、「0人」と記載してください。
一方、既に補助対象事業に該当する事業を行っている場合は、当該事業に従事している従業員数を記載してください。

3 完成品ができるまでの工程 原材料がどのような加工工程を経て完成品となるか、できるだけ具体的に記載してください。

工程	作業内容
1	大根の葉を落とし、塩で○日間漬け込む。 漬け込んだ後はよく洗う。
2	工程1をあと2回繰り返す。
3	キズの有無や大きさ、重さなどを機械で選別する。
4	冷蔵庫で調味液に○日間漬け込み、できあがり。
5	できあがったたくあんを機械で真空パックに袋詰めし、検品する。
6	
7	
8	
9	
10	

次ページに、補助対象となる機械等がどの工程で必要となるかを記載いただく欄があるため、機械等（特に補助対象となる機械等）で行う作業はその旨が分かるような記載としてください。

本例における完成品の製造工程としては工程4までですが、工程5（袋詰め、検品）は、対象工程に密接にかかわる工程（別紙「Q&A」Q22参照）として、補助対象となります。
（本例の場合は、袋詰めや検品の機械も補助対象となります。）

欄が不足する場合は追加してください。

4 取得等する償却資産の一覧

(1) 取得

名称、型番等	「3 完成品ができるまでの工程」において、左記の償却資産を使用する工程	取得に要する額
選別機 (AZ0001-X)	工程3	12,000,000円
冷蔵庫 (OMI-888)	工程4	4,000,000円
		円
		円
		円
合 計		16,000,000円

同じ製品を複数台取得する場合は、金額は合計額（単価ではありません）を記載してください。
1補助対象設備等当たりの金額を160万円以上としてください。

欄が不足する場合は追加してください。

(2) 賃借

名称、型番等	「3 完成品ができるまでの工程」において、左記の償却資産を使用する工程	賃貸借契約期間	賃借料
自動パッカー (PACK-999)	工程5	令和8年8月1日 ～ 令和11年11月30日	2,000,000円
自動検品機 (ABC2000)	工程5	令和8年8月15日 ～ 令和13年12月30日	1,600,000円
		年 月 日 ～ 年 月 日	円
		年 月 日 ～ 年 月 日	円
		年 月 日 ～ 年 月 日	円
合 計			3,600,000円

賃借料は、補助対象期間（交付決定日～令和9年3月31日まで）中に支払いが完了する金額（月額ではありません）を記載してください。
※交付決定は、概ね7月中を予定しています。

欄が不足する場合は追加してください。

5 補助対象事業の目標値

(1) 完成品の製造等について（完成品の製造量、種類、販売（取扱）店舗数等を、数値（1年単位）で設定してください。）

令和8年8月から製造を開始し、各工程を経て4月から販売を開始する。
製造量：年間〇本（個、トンなど）
目標値：初年度〇本、2年度〇本、3年度〇本、4年度〇本、5年度〇本
目標売上：初年度〇円、2年度〇円、3年度〇円、4年度〇円、5年度〇円
種類：5年以内に、大根のほか、カブやキュウリの漬け物の製造を行う。
販売店舗数（取引先）：年間10店舗増

目標値は、過度に達成しやすい（または達成しにくい）ものとせず、原則、数値で設定してください。
また、原則、1年単位での数値設定とします。
※交付決定後、5年間は本目標に沿って経過報告を行っていただくこととなりますので、設定した目標値について進捗管理をお願いします。
※設定いただく目標の数は任意ですが、経過報告において実績が目標から乖離している場合は補助金を返還いただくこともありますので、複数設定いただくことを推奨します。

(2) 新規雇用者について 1,000㎡を超える建物を取得等する場合は必ず設定してください（該当しない場合は任意）。

雇用予定数	1人
うち、雇用を開始した日時点で、市内在住の者の数	1人

従事される業務は、必ずしも対象工程内の業務でなくても結構です（別紙「Q&A」Q10参照）。

従事予定の業務の内容	工程1にて、大根の葉の切り落としおよび塩漬作業。
------------	--------------------------

(3) 設備導入に必要な資金の額及びその調達方法

使途・用途（設備、家屋等）	資金調達方法	金額（千円）
合 計		

- ・設備等導入に当たって必要な資金の額及びその使途・用途を記載してください。
- ・同一の使途・用途であっても、複数の資金調達方法により資金を調達する場合には、資金調達方法ごとに項目を分けて記載してください。
- ・「資金調達方法」の欄には、自己資金、融資、補助金その他の資金の調達方法を記載してください。
- ・項目数が足りない場合は、列を追加してください。

6 添付書類

- (1) 償却資産の取得に要した額又は単位期間当たりの賃借料が確認できる3者以上の業者（内1者は近江八幡市の競争参加資格有資格者名簿に登録している業者とする。）からの見積書等。ただし市長が性質上これらの方法により難しいと認める場合又はその必要がないと認める場合を除き、この場合は見積りが行えないことに係る理由書を提出しなければならない。
- (2) 取得等した償却資産の配置が分かるもの